

## 第9期計画策定に向けたアンケート調査について

### 1. 調査の目的

第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けて次の3つの調査を実施した。

#### ①「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」

日常生活圏域における高齢者のうち、要介護状態になる前の方を対象として、「要介護状態になるリスクの発生状況」、「各種リスクに影響を与える日常生活の状況」を把握し、地域の抱える課題を特定することを目的として実施

#### ②「在宅介護実態調査」

在宅で要支援・要介護認定を受けている方を対象として、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として実施

#### ③「事業所アンケート調査」

介護保険サービス提供事業所を対象として、「介護人材確保に関する状況」「事業運営等」を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的として実施

### 2. 調査対象及び内容

区 分	①介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	②在宅介護実態調査	③事業所アンケート調査
対象者	要介護1～5以外の高齢者	在宅の要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける方	介護サービス事業所（居宅介護支援・福祉用具・住宅改修・訪問看護・訪問リハを除く）
調査対象数	1,318人 (対象者の11.0%)	684人 (人口の1.8%)	全41事業者
抽出方法	住民基本台帳及び居宅サービス利用者から無作為抽出	令和4年9月～令和5年6月の調査対象期間に更新申請・区分変更申請に伴う認定訪問調査を受ける方のうち、要介護認定データの活用に係る同意をいただいた方	介護サービスを提供する事業所
回収率等	706人 (53.6%)	266人 (44.3%)	40事業所 (97.5%)